

# 神棚 拝詞

新型 コロナウイルス感染症

早期終息祈願

此の神床に坐す 掛けまくも畏き

天照大御神 産土大神等の大前を

拝み奉りて 恐み恐みも白さく

大神等の広き厚き御恵を 辱み

奉り 高き尊き神教のまにまに

直き正しき真心もちて 誠の道に

違ふことなく 負ひ持つ業に

励ましめ給ひ 家門高く 身健に

世のため 人のために 尽さしめ給ひ

此の悪き流行の疫病の禍事を

一日も速けく 除き払ひ却り給ひ

清く平穏に成さしめ給へと

恐み恐みも白す

## 現代語訳 (翻訳)

一行目

この神棚にいらつしやいます 言葉に出して申し上げます  
することも恐れ多い

二行目

(皇室のご祖先で日本国民から総氏神様のように崇められていらつしやいます) 天照大御神様 (自分たちが暮らすこの土地をお守りくださっていらつしやいます) 産土大神様たちのご神前を

三行目

拝礼して恐れ謹んで申し上げますことには

四行目

大神様たちの広大で深厚なご神徳のお陰をありがとうございます  
恐れ多く申し上げます

五行目

高く尊い大神様たちの御教えに従いまして

六行目

素直で正しい真心をもちまして 人の道を

七行目

踏みはずすことのないように (大神様たちの仰せ言に従いまして) 自分たちが従事する職業に

八行目

励ませてくださいますように 家が栄え家族も健康で

九行目

世のため人のために力を尽くさせていただきますように

十行目

この悪性の流行病がもたらす災いを

十一行目

一日も速く取り除き去ってくださいますように

十二行目

清らかでけがれない穏やかな状態にしてください  
ますようにと

十三行目

(大神様たちのご神威を) 恐れ謹んで申し上げます